

現場で使いやすい製品紹介

次世代農業EXPOでPR

（株）ニッポー 埼玉県
川口市川口2-13-1
20・2048（2553）

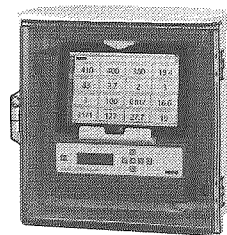
「アイファームタッチ」を紹介

同製品は、若い世代から

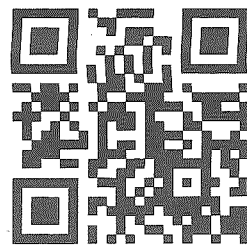
2788は、5月9～11日、インテックス大阪で開催される「第2回関西農業ワールド」に出展し、ハウス内の環境を制御する統合環境制御盤やデータ収集装置など、現場で「使いやすい」製品各種を展示する。

【小間番号0130】

本紙では2018年発売予定の新製品であるが



アイファームタッチ



施設園芸.com
のQRコード

は不要。収集したデータは蓄積されるため、そのまま取り外してハウス外への持ち運びが可能。製品は、施設園芸に特化した栽培ノウハウや機器の情報を提供する同社の農業情報サイト「施設園芸.com」(http://shisetuengai.com/)なども紹介する。

らシニア世代まで、パソコンが苦手な生産者でも使用できるように開発した、画面タッチで簡単に操作でき、なおかつそのままデータを持ち運ぶことができるタブレットPCを採用したデータ収集ユニット。同製品を利用することでハウス内の環境を見える化し、収量・品質向上につなげることが可能となる。

①画面タッチで操作ができ、複雑な操作や設定

【特徴】

②10・1型のタブレットPCを採用し、非常にデータ収集画面が見やすく、また自分の項目を選んで画面に表示させることもできる③温度センサーは熱を伝えにくい木製ボックス内に収納し、内

蔵ファンで強制通風することにより直射日光の影響を受けにくく正確な測定が可能④湿度センサーは乾湿球式と高分子式の2種類に対応⑤収集したデータは、表計算ソフトを利用して、集計やグラフ表示が可能。